HWアウトリーチ

シンポジウム第4回オンラインミーティング議事録

2020年10月7日実施

各先生のフィードバック：

・タイムスケジュールについて（岩崎先生より）

案１：　15:40~16:10 テーマ案発表　（つまりもとのまま）

「M1は普段は授業がある時間だが，１１月１３日は無いのでその時間はM1は全員参加可能」という気がしますので，この時間でも大丈夫だとおもいます．

ですが，

>> 15:40~16:10 テーマ案発表

の予定ならば，念の為HW事務局にM1はこの時間に他の予定が無いか確認してもらえますか？

案２：　16:50～17:20　テーマ案発表

今年度の基礎論IIは16:50スタートです．もし，

・16:50～17:20　テーマ案発表

としてもらうことができれば基礎論IIを受講している学生は必然的に参加できます．

→岩崎先生に基礎論Ⅱの授業の時間を前倒しにすることで，全チームの発表を確定させることは出来ないか打診

・現在進行中の融合研究の発表

5チーム中3チームは確定．残り2チームは事務局に援護してもらっているところ．

→谷川さんに，金曜日までに反応貰えるように後押し依頼する．

・細一先生：事前打ち合わせ

今日決めること：

・役割分担（13人？）

　　・1. メール係（HW内）：石黒

HW内部に広報する（イベントがあるということを）

事務、教員、学生

　　・2. メール係（HW外）：高橋

招待講演者の依頼、業者との連絡

企業の人も見に来てくださいって言う

参加したい人はここに返事してくださいとかする

外部に送る時は一度HWの先生方に連絡

　　・3. 4. 5. プラットフォーム：影山・谷口

Slack + Zoom

　　・6. 9. 広報：大堀

ビラ作成, SNS管理, HWのページに置いて貰うHTML？

　　・7. チュートリアル座長：山岡

　　・8. 融合研究発表座長：李

　　・10. 11. アンケート作成・報告書作成・活動記録（スクショ・写真）：高山・村上

　　・12. 13. リーダー2人：佐藤・松本

確定予定

13:00~13:10 Opening ceremony

13:10~14:00 チュートリアル

14:00~14:10 休憩（準備）

14:10~14:55, 15:10, 15:25 15分(7+7+1) × 3, 4, 5チーム

15:25~15:30 先生講評

15:40~16:10 テーマ案発表

16:10~16:30 closing ceremony

シンポジウムの目標

* 8期生も踏まえて、どっか1チームでもいいので、公式な研究チームができればよい
* HWで知っている人（前後で比較）」
* 融合研究について知っている人（前後で比較）
* HW、融合研究についての印象（前後で比較）

MTG後やること

済：谷川さんに、まだ回答をもらっていない人に強く催促してもらうようメールを送る

済：今週金曜日のHW基礎論IIで岩崎先生から8期生に確認をとる（ヒューマンウェアセミナー　のワークショップに該当でもある？）（来れない人を見つける形で）

- 13:00~16:30 シンポジウムがある

- 自分たちの今やってる研究をポスターなどで発表する

- 授業の時間をずらすことができるかどうか

・金曜日までに、タイムスケジュールを確定

予定（確定）

13:00~13:10 Opening ceremony

13:10~14:00 チュートリアル

14:00~14:10 休憩（準備）

14:10~15:25 15分(7+7+1) × 5チーム

15:25~15:30 先生講評

15:40~16:10 テーマ案発表

16:10~16:30 closing ceremony

・月曜日（水曜日？）ごろに全体に周知メールを送る

**予定がまだ少し先のタスク**

・細田一先生と山岡君と話合いセッティング＆実行

メインテーマ：**融合研究の意欲を高めるチュートリアル**

・（ヒューマンウェアについて語る）

・D進するメリット（そもそも研究に対するモチベーションを上げる．研究は楽しいと思えないと楽しくない）

・一般的に研究のメリット，融合研究は楽しんでいい

・イノベーションwithコロナ

タイトル：みんな融合研究しようぜ！

概要：大阪大学国際共創大学院学位プログラム推進機構ヒューマンウェアイノベーション博士課程プログラム特任准教授の細田一史先生が，研究の楽しさ，融合研究の楽しさについて語って下さいます．また，コロナ禍の最中，様々な状況が変わっていく中で，いかに研究を進めていくかということについてもお話下さいます．

アウトリーチの基本 → アウトリーチされた側が何かから何かの状態に変わる

**広報係：**

広報ページの確認

- イベントタイトル

- ヒューマンウェア　シンポジウム 2020

- イベント概要

- 3〜4行位、あった方が良い気がしますが、過去の情報orイベントの概要をご存知の方、いますでしょうか。

- シンポジウム参加がヒューマンウェアセミナーの一環となっています

- ヒューマンウェア融合領域研究のアウトリーチ活動

- 融合研究の成果発表の場

- 今後の融合研究設立の礎の場

- 日程

- 11月13日(金) 13:00 - 16:30

- タイムスケジュール/プログラム

- 13:00~13:10 Opening ceremony

- 13:10~14:00 チュートリアル（「Withコロナ時代のイノベーションについて」：by 細田先生）

- 14:00~14:10 休憩

- 14:10~14:55 融合研究成果発表

- 15:25~15:30 先生講評

- 15:40~16:10 融合研究テーマ案発表

- 16:10~16:30 closing ceremony

- 開催場所

- オンライン開催（Zoom + Slack）

- 連絡先

- 誰かのメールアドレス?

　　　　　参加申し込みページ

　　　　　　　　　- ヒューマンウェア生はこちら　<https://google>.アンケート

　　　　　　　　　- ヒューマンウェア生以外はこちら　https://google.ankert

HWIP\_HP（<https://www.humanware.osaka-u.ac.jp/>）に上記ページを開設

* 最新情報にリンク。
* 掲載開始時期：
  + 可能なら次回の打ち合わせで皆さんに確認してもらった後でもいい？
* 英語版（英語係：馬さん）必要

HWIP\_Twitter（@humanwarekoho）などで広報

（koanに載せてもらう or 食堂とかにのせる or ）

**高橋君：**

HWに入る候補生に一度メールする。

（研究科内部のメーリスに、上記ページを宣伝するメールを送る）

→文面においてシンポジウムの概要だけでなく，軽くＨＷの紹介

目標と評価方法について

* 融合研究の促進。稼働テーマ数を増やす。

　　　　評価：秋からの予算申請が行われるかで評価

* HW, 融合研究に対する意欲を増やす。

　　　　評価：事前事後でアンケートを実施。事前事後で比較。

* 他のHWがどのような人か、どのような活動をしているのか知る。

評価：事前事後でアンケートを実施。事前事後で比較。

* （HWの現状について知る。）

　事後にフリーフォームで意見を記述してもらう。

**高山君、村上君：**

参加事前登録アンケートフォームを内部用と外部用を準備

事後評価用アンケート作成

アンケートについて（HW内）

アンケートについて（HW以外）

　事前

* 名前、所属、メアド
* どこでこのイベントを知りましたか？
* あなたはHWを知っていますか？
* etc...

　事後

* イベントは楽しかったですか？
* HWに入ってみたいと思いましたか？
* HWについて思うところがあれば自由に記述してください。
* etc...

**影山君、谷口君：**

* Slack部屋作成
* チャンネル割など
* Zoom共有できるか確認